

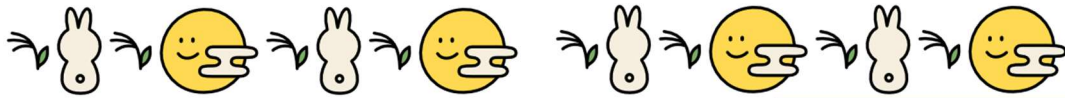


きいんぐみだより



2025年度 9月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

まだまだ日中は暑い日々が続いていますが、朝夕は少しずつ過ごしやすい日も増えてきました。先日、水遊び閉まいをしたことで、子どもたちは園庭や公園などでの戸外活動が増えてくることを楽しみにしているようです。また、運動会が近くなってきました。子どもたちの会話の中にも運動会に関することが増えてきたように感じています。



お祭りごっこ

アイスクリームの制作をしました。ティッシュをてるてる坊主のように丸め、水性ペンでさまざまな色や模様を描きます。そして、霧吹きで水をかけると「色が広がった〜！」と目をキラキラさせていました。「次はイチゴ味にしようかな」「チョコにしよう」と夢中になって何個も作っていました。製作を楽しむ中で、「かき氷にもなりそうだね」「カップのアイスだけではなくて、コーンのアイスも欲しいな」という意見が出てきました。材料を提供すると自分たちで工夫しながらたくさん作ることができました。アイスやかき氷が増えてくると、今度は「お店屋さんになって売ってみよう」と声上がり、カゴの中に丁寧に商品を入れて他のクラスへの移動販売が始まりました。やり取りを楽しんでいると、そう組さんも焼きそばやたこ焼きを作ってくれて、自然とお祭りごっこを開催することになりました。せっかくなので、幼児クラス共通で作っていた提灯をホールに飾って雰囲気も十分！「お祭りごっこの日は盆踊りもおどろうね」「アイス足りなかったら大変だからたくさん作ろうね」と楽しそうに話す子どもたちでした。今後も子どもたちが製作中に感じた思いや発想を大切にしていき、活動に反映できるようにしていきたいと思います。



運動会練習の様子

運動会ではみんなが大好きなバルーンを披露します。去年からきりん組がバルーンをしている姿を食い入るように見つめ、たまに練習に参加してくれていました。「早くきりん組になって自分たちでバルーンがしたい！」と話していました。今年は進級してすぐにさまざまな曲でバルーンを楽しんできました。毎日、「今日はバルーンできるかな？」「お休み多いからそうさんに一緒にやってもらおう」と自分たちで考えながら楽しく取り組んでいます。どうぞ温かい応援をよろしくお願いいたします！

さよならあんころ餅♪

そう組と一緒に過ごす日には、朝の会や帰りの会も合同でおこなっています。ある日、きりん組から「そうさん、あんころ餅教えて！」と提案がありました。あんころ餅とはそう組が帰りの挨拶として歌っているわらべ歌です。「じゃあ一緒にやってみる？」と言われると大喜び！手を繋いで大きな輪になり、笑顔でさよならあんころ餅をしています。そう組のやることに興味津々のきりん組です。今後も、たくさんの刺激を受けて経験や学びのきっかけになって欲しいと思います。